

きずな

第72号

令和5年第5回臨時会
令和5年第4回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail:gikai@city.koshi.lg.jp
令和6年2月16日発行

市民の声を反映する議場がリニューアル



スピーカー・カメラ



議長席



操作室



議員席



傍聴席

令和5年11月に議場の音響・映像設備等改修工事が完了し、令和5年12月定例会より新しくなった音響・映像設備で本会議を開催しております。クリアな音声、クリアな映像で議会傍聴を体感してみませんか？
右のQRコードを読み込むと、令和5年12月定例会の録画映像をご覧ください。



合志市議会 第5回臨時会

9月29日

質疑・討論・採決

議案2件

合志市議会 12月定例会の流れ

11月27日

開会

市長より議案について
提案理由の説明

11月28日・29日

一般質問

8人の議員による一般質問にて
市政を質す

12月4日

質疑・付託 予算決算常任委員会

議案に対する質疑の後、各所管の委員会へ付託
予算関係事件の質疑の後、各分科会へ分担付託

12月5日

各常任委員会(分科会)

各常任委員会(分科会)
にて議案の審査

12月11日

予算決算常任委員会

分科会長報告、自由討議による
質疑と総括質疑事項選定

12月15日

予算決算常任委員会

総括質疑、討論・表決

12月19日

討論・採決 閉会

各委員会からの審査報告
の後、討論・採決
(結果は8面の賛否表参照)

もくじ

CONTENTS

- 議場リニューアル…………… 1
- 第5回臨時会、12月定例会の流れ…………… 1
- 令和5年度補正予算、条例改正…………… 2
- 条例制定、人事案件、委員会提出議案等…………… 3
- 常任委員会・分科会の審査概要…………… 4
- 常任委員会所管事務調査…………… 5
- 台湾視察、防衛セミナー、行政視察…………… 6
- 一般質問…………… 7
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記等…………… 8

令和5年度 一般会計補正予算 **可決**

補正額 6億7,264万7千円	—	第6号	5,414万4千円 (増額)
		第7号	1億 853万4千円 (増額)
		第8号	5億 996万9千円 (増額)

総額 286億8,798万5千円

第6号

給与費及び共済費
5,269万6千円

令和5年度人事院勧告及び熊本県人事委員会勧告を踏まえ、本市においても給与表及び期末勤勉手当の支給割合の改定を行なったことによるもの

第7号

ふるさと納税事務委託費
1,719万8千円

ふるさと納税の寄付額増加に伴う、ふるさと納税事務増加によるもの

こども医療費
8,412万3千円

子どもの受診率及び平均単価の増額等によるもの



第8号

LPガス使用世帯支援補助金
6,258万7千円

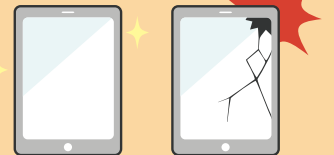
物価高騰の影響を受けている生活者の負担軽減として、LPガス使用世帯に対し、引き続き支援を行なうもの

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金
4億3,521万6千円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増に対し、特に家計への影響が大きい低所得世帯へ1世帯当たり7万円を追加給付するもの

機器補修費
1,216万6千円

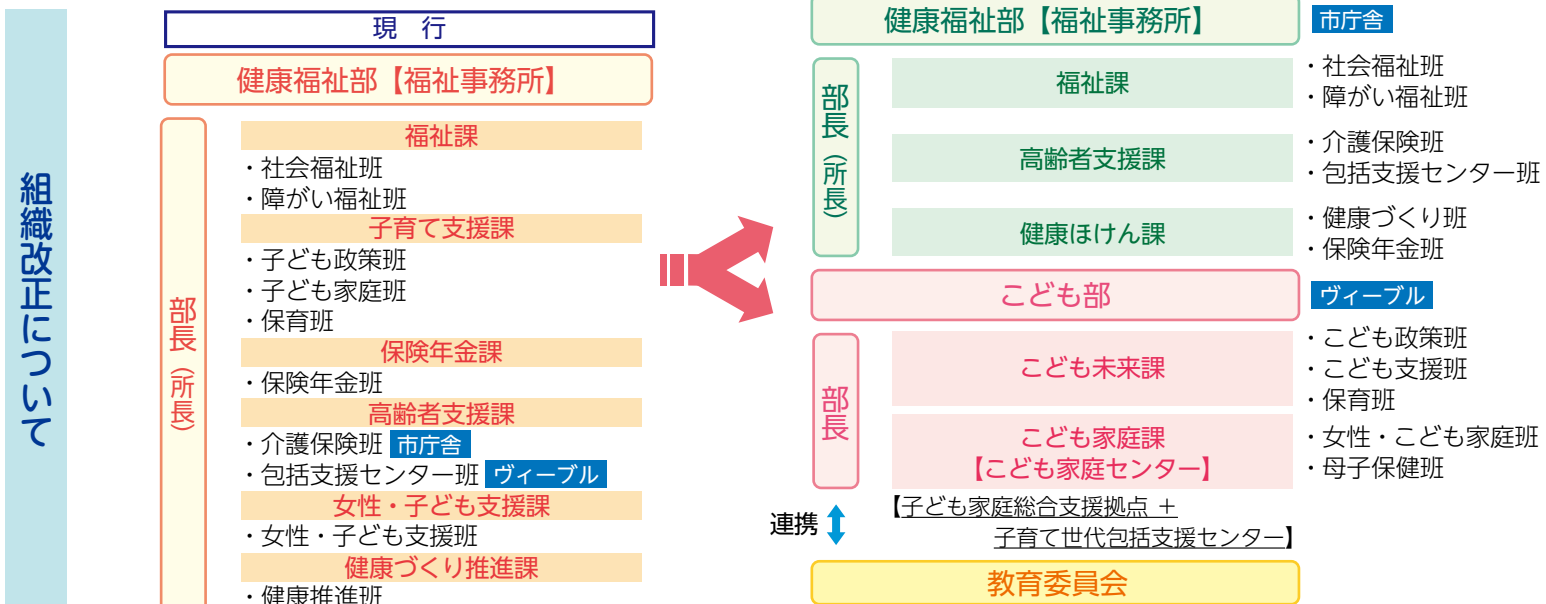
小中学校の児童生徒に貸与しているタブレット端末の修繕等を行ない安定的に利用するためのもの



条例改正 **可決**

合志市部設置条例の一部を改正する条例

こども政策の総合的推進体制に向けて、組織改正を行なうもの。



合志市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

し尿の収集運搬手数料（現行）100円/10ℓ → （改正後）130円/10ℓ（但し、60ℓまでの手数料は、780円+消費税）
他7件

条例の制定 **可決**

合志市議会議員の請負の状況の公表に関する条例（提出者…議会運営委員長 西嶋 隆博）

地方自治法の改正により、議員に係る請負に関する規制が緩和されたことを踏まえ、市に対し請負をする議員がその内容を議長に報告し、公表するもの。

人事案件 **適任**

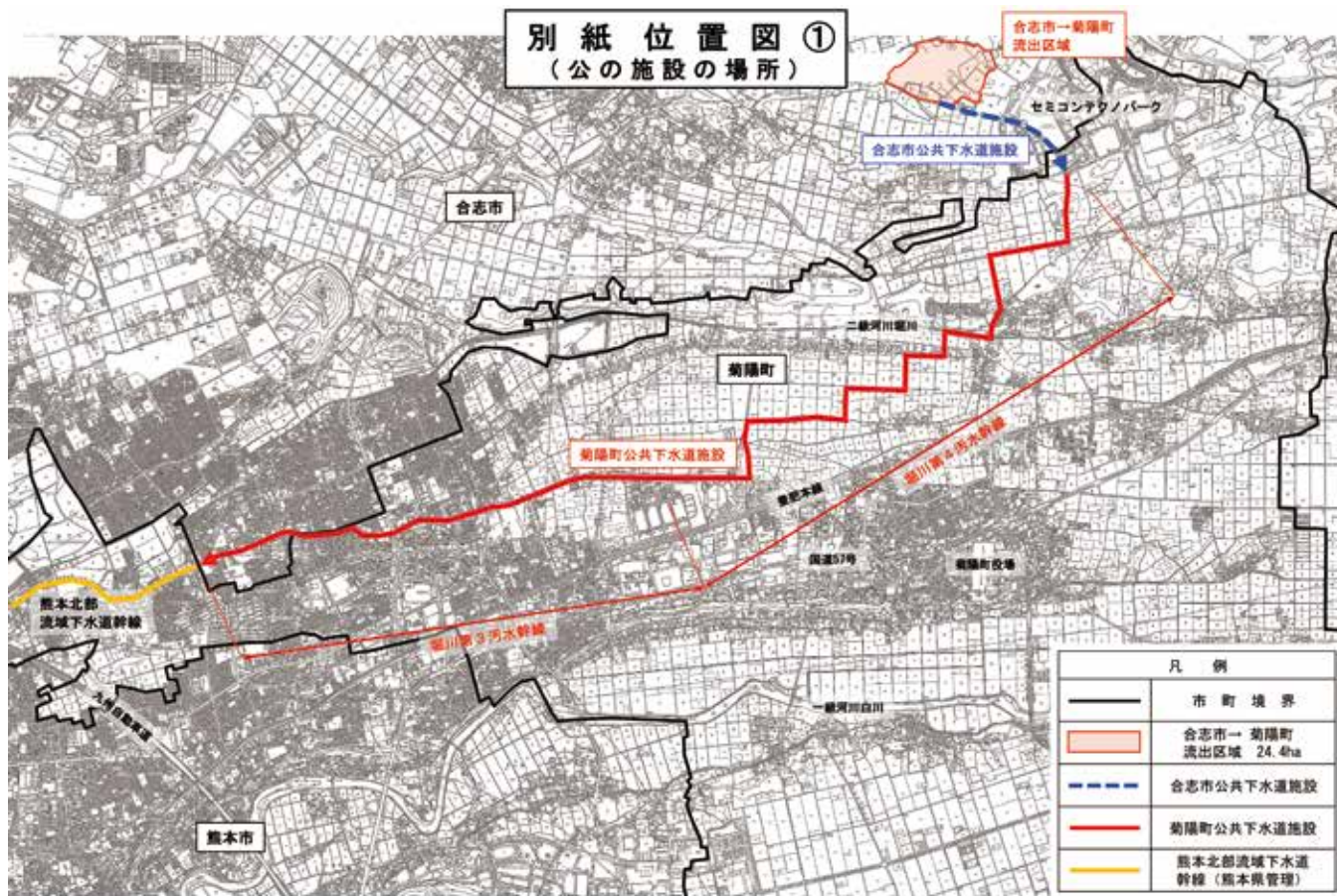
人権擁護委員候補者の推薦

あかさか いちや
赤坂 一矢氏（南陽区）

その他 **可決**

公の施設の他の団体の利用に関する協議

セミコンテクノパーク周辺地域の工場排水下水処理において、菊陽町が管理する熊本北部流域関連公共下水への接続することから、地方自治法第244条の3第2項に基づき協議するもの。



委員会提出議案

学校教職員の充足と教育環境の充実を求める意見書

全国的に人口減少、少子化といわれる昨今ではあるが、本市では人口の増加が続いており、令和3年に開校した合志風の森小中学校でも既に教室の余裕がない状況である。35人学級は小学校では大きな効果が見込める反面、中学校においては教科の授業数が多くなり教員の負担が増大するものと考えられる。また、本県においては教職員の不足が特に顕著な状況にある。一方で、特別な支援を要する児童・生徒も増え続けている。

学校教育において教職員の適正な配置は教育環境整備の根幹であり、その充足は学びの保障に他ならない。臨時採用等の一時的な配置であったとしても子どもたちにとって先生であることに変わりなく、現場の教員の負担軽減にも大きく貢献する。熊本県教育委員会におかれては、教職員の不足解消に向け様々な施策を講じておられるとは拝察するが、さらに一層の対策を講じていただくよう下記のとおり要望する。

記

1. 各市町村・学校に義務標準法に基づく教職員定数（基礎定数・加配定数）を配置すること。特に育休・産休・病気休暇等により欠員が

生じた場合の確実な補充を行うこと

2. 特別支援学級の新設・増設につき児童・生徒それぞれに合ったきめ細かな対応ができるよう要件を緩和すること
3. 人口増加が続く市町村においては35人学級編制を弾力的に行えるよう国等に働きかけを行うこと
4. 臨時採用候補者の一元的な管理および各学校への情報提供を行うこと
5. 将来を担う子どもたちの教育の充実のため、必要な環境整備のための財政措置を講ずること

同主旨について、これまでも意見書等を提出しているが、検討経過等についてご回答いただきますようお願いいたします。

以上、地方自治法第99条の規定により提出します。

熊本県知事 熊本県教育長 あて

提出者…文教経済常任委員長 辻 大二郎

議員提出議案

下水サーベイランス事業の実施を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の5類移行後、感染者数の把握が定点把握に変更されたこともあり、正確な感染状況が見えづらくなっている現在、今後起こりうる感染のピークや傾向を把握するためにも、また、新たな感染症に対応するためにも、「下水サーベイランス（疫学調査）」を全国の地方公共団体の下水処理場で実施すべきである。

感染症対策の基本は、適切な検査を正確に行うことが肝要だが、PCR検査などでは感染者が自主的に検査を受けなければ陽性者を特定できず、各地域の感染の広がり傾向をつかむことはできない。しかし、「下水サーベイランス」を活用すれば、その地域の「見えない感染を見える化」でき、感染の初期段階から、医療機関の検査報告よりも早く感染の兆候が分かる可能性があり、その後の感染の規模や増減の傾向も把握できる。

内閣官房が、令和4年度に実施した「下水サーベイランスの活用に関する実証事業」でも、その結果報告において「将来の感染状況の予測によっ

て、市民への注意喚起や地方公共団体の体制整備に活用できる可能性がある」と明記されたところであるが、国におかれては、早急に下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

1. 令和5年9月1日に発足した「内閣感染症危機管理統括庁」が司令塔となって、厚生労働省、国土交通省、各地方公共団体が連携して下水サーベイランス事業を全国展開すること。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出します。

内閣官房長官
厚生労働大臣
国土交通大臣

あて

提出者…合志市議会議員 大塚 薫 ほか12名

常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 青山 犬童 隆幸
副委員長 澤田 雄二
委員 西来 隆博
委員 中元 隆博
委員 西元 隆博

【常任委員会】 合志市部設置条例の一部を改正する条例

総務課

- 問** 新たに部として、こども部を設置した理由は何か。
答 こども政策について一元化して取りまとめる必要があるため。また、健康福祉部の組織の現状を考慮し、部長や市長決裁など迅速に事務を進めるうえで、新しく部を設置して、スピード感を持ってこども政策を進めていく必要があるため。

合志市総合計画第3次基本構想の策定

企画課

- 問** 人口推計において、見通しが変わったのか。
答 住宅開発などの影響等を踏まえ、人口7万人到達の予測を令和12年から11年に変更した。

【分科会】 令和5年度合志市一般会計補正予算（第7号）

管財課

- 問** こども部設置に伴う改修や、授乳室移設等の供用開始はいつか。
答 令和6年1月から3月までに改修を実施し、授乳室の移設及び備品整備を行なって、4月1日から供用を開始したい。



税務課

- 問** 市税納税通知書封入業務委託について、どのように守秘義務を確保しているか。
答 プライバシーマーク制度で認証されている業者の中から委託先を選定し、作業は守秘義務が守られる環境で行なわれることを現地で確認している。

現地調査
12月5日
こども部設置等組織再編に伴う本庁舎1階とヴィーブル改修箇所

文教経済

委員長 村上 香織
副委員長 吉永 和寛
委員 齋藤 照美
委員 村上 香織

【常任委員会】 令和5年度合志市下水道事業会計補正予算（第4号）

下水道課

- 問** 工事請負費の5億1千万円の内訳はどうなっているのか。
答 セミコンテクノパーク周辺のインフラ整備にかかる予算が4億円、黒石雨水幹線バイパス管渠築造工事にかかる予算が1億1千万円である。

【分科会】 令和5年度合志市一般会計補正予算（第7号）

商工振興課

- 問** ユーパレス弁天の運営について、令和6年度も直営ということだが、今後の計画はどうなっているのか。

- 答** 令和7年度以降の運営方式については、ユーパレス弁天在り方検討委員会にて令和6年度中には方針を示す予定である。

農政課

- 問** のり面改修工事の起債に関して、充当率、交付税参入率はどうなっているか。
答 緊急自然災害防止対策事業債を充てており、充当率は100%、交付税参入率は70%である。

学校教育課

- 問** タブレットの故障について、動産保険業者は、修理期間中の代替機の貸し出しは行なわないのか。
答 動産保険業者は、代替機の貸し出しは行なっていない。市で代替機の貸し出しを準備している。

健康福祉

委員長 後藤 祐二
副委員長 坂本 武人
委員 上田 一也
委員 濱元 幸郎

【常任委員会】 令和5年度合志市介護保険特別会計補正予算（第3号）

高齢者支援課

- 問** 高額医療合算介護サービス費が増加しているのは、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことが原因か。
答 過去3年間の支出状況から、新型コロナウイルス感染症が原因で増加したものと一概には言えない。

【分科会】 令和5年度合志市一般会計補正予算（第7号）

子育て支援課

- 問** 子ども・子育て支援事業計画策定業務委託については債務負担行為を行なうとのことだが、金額は当初の令和5年度と6年度の合計金額と同額か。

- 答** 当初は、子ども・子育て支援事業計画のみを行なうところで計画していた。その後、こども家庭庁が発足した背景もあり、子ども・子育て支援事業計画に加え、努力義務ではあるが、子ども貧困計画やこども若者計画を含めたこども計画を策定するよう国から指針が示された。それに伴い、幅広くアンケートを取る等事務量も増えるため、約500万円増額している。

- 問** 現在の子ども・子育て支援事業計画の振り返りや検証は行っているのか。形骸化しないようにしてもらいたい。

- 答** 令和4年度は子ども・子育て会議で中間見直しを行なった。今後も、令和5年度の実績とともに次期計画についても子ども・子育て会議に諮っていく。

予算決算

委員長 西田 隆博
副委員長 澤田 雄二
委員 西田 隆博
委員 西田 隆博

- 令和5年12月 4日（月）全体会 質疑および分科会（総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会）を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。
- 令和5年12月 5日（火）分科会 3分科会による審査を行なった。
- 令和5年12月11日（月）全体会 分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。
- 令和5年12月15日（金）全体会 執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。

こども部の創設について

- 問** ①こども部を新設する意義・目的の確認
②現段階で予定している事業と人員配置の確認
③今後の展望
答 以前より、結婚から子育てまで、切れ目のない支援を行なうため、健康福祉部の再編を検討してきた。職員の増員や、こども部をヴィーブルに集約して組織の強化を図る。本市は人口増加傾向であるが、転入超過による社会増が続いており、こども部の施策を体系化し実施していき、合計特殊出生率の向上と、人口の自然増を目標とする。

組織再編に伴う庁舎等の施設改修について

- 問** ①背景と補正内容・補助金の有無
②市民への周知と利便性向上策
③現存施設の有効利用と予算について
答 健康福祉部を庁舎1階、こども部をヴィーブルに再編予定であり、不足する庁舎事務スペースの拡張と、授乳室・キッズスペースの移設である。国の補助金はない。広報紙や来庁者への声掛け、案内板の設置など丁寧な案内を行ない、利用者が快適に使える環境を研究していく。物価高騰の影響はあるが、予算内執行を基本としながら、こどもまんなか社会実現のために必要となる予算は提案していく。

GIGAスクール構想におけるデジタル機器利用の影響と実態調査について

- 問** ①児童生徒の視力低下や依存症に対する調査の有無
②デジタル機器利用に関する調査の有無
③国や県との連携の必要性
答 視力調査は毎年の健康診断時に実施し、依存症調査は総務省がサンプル調査を行ない、情報通信白書で毎年公表している。教職員に対しeライブラリ導入後の検証もふまえてアンケートを実施した。今後、機器についても児童生徒を含め意見聴取は必要と考えている。GIGAスクール構想は国による事業のため、健康影響調査、機器選定の指導・助言などするよう、しっかり国や県に申し伝えていく。

農業の今後の展望と経済的な支援について

- 問** ①本市の農地減少面積と農業損失額の確認
②第3次基本計画で想定している認定農業者数と農家所得の数値の根拠
③物価高騰対策など今後の農業への支援方針
答 道路建設などにより、平成27年から132haが減少している。令和4年度までの実数と農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想を基に、令和9年度の目標値を、認定農業者数268人、農家所得640万円としている。現在、市単独で行なっている支援策は引き続き行ない、国の財政措置がなくなった場合の物価高騰支援については、農業経営に与える影響、市の財政状況などを考慮し検討を行なう。

常任委員会所管事務調査

総務常任委員会

令和5年10月 3日(火)
～10月 5日(木)

大阪府藤井寺市

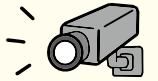
「企業パートナーシップデスク（公民連携）の取り組みについて」

KidsPublic（オンライン医療相談サービス）は、24時間小児科・産婦人科対象のオンライン医療サービスを行なうものである。本市は若い世代の流入で昼間は居ない世帯が多く、帰宅後病院に行きたくても閉院している。このような24時間体制でのオンライン相談窓口を導入したいと強く感じた。行政、企業、市民がWin-Win-Winとなるような仕組みづくりが基本である点は参考になる。



兵庫県加古川市

「加古川市におけるDX改革・ICTの活用について」



同市の見守りカメラ1,475台は、犯罪発生を抑止はもとより、BLEタグ発信機を持った市民の位置情報を感知する機能や、スマホにその検知機能を持たせる独自の「加古川アプリ」等で、行方不明高齢者の発見や児童の通学路の安心安全に寄与している。本市の規模からしても300～400台のカメラの設置が良かったと感じた。

大阪府堺市

「行政手続きのオンライン化について」

同市の行政手続き等のオンライン化は令和7年度までに完了するとしているが、職員の意識向上が課題であるとのことである。「書かない窓口」を進める中で、市民から書いた方が便利で早いとの意見があり、来庁者の立場で、窓口手続きを検討し、改善を行なっているところは本市でも参考にすべきである。大阪府のような統一システムが、熊本県でも早く開始されることが望まれる。



文教経済 常任委員会

令和5年11月 8日(水)
～11月10日(金)

北海道北広島市

「ボールパーク構想推進事業について」

令和5年3月エスコンフィールドHOKKAIDOと、周辺エリアを含めた北海道ボールパークFビレッジが開業した。

北広島市は、ボールパークFビレッジに隣接するJR新駅を整備し、通過型のまちから滞在型のまちへの転換を目指し、宿泊が出来る複合交流拠点施設の建設も検討している。

本市の広域交流拠点構想も、緻密な検討を重ね、官民一体となり具体的な取り組みを行なっていけば、賑わいや地域交流を創出する拠点になると感じた。



北海道恵庭市

「ふるさと公園のパークPFIについて」

パークPFI事業としては、花の拠点における宿泊施設等整備事業、花の拠点「はなふる」の魅力向上事業、恵庭ふるさと公園官民連携型賑わい拠点創出事業など、さまざま公園整備に取り組んでいる。

花の拠点における宿泊施設等整備事業は、年間100万人が立ち寄る道の駅がありながら宿泊施設が無く、少しでも滞在してもらいたいとの思いで実施されている。宿泊施設の少ない本市においても、参考にしたい事業である。



北海道千歳市

「ラピダス誘致に伴うまちづくりへの影響について」

令和5年2月にラピダス社が、次世代半導体製造工場の建設予定地として千歳市を選定し、6月には造成工事に着手した。

今後のまちづくりの課題として、新たな工業団地や住宅地の造成。また、外国人の受け入れや半導体関連の人材の確保などを挙げられており、本市と共通の課題も多いと感じた。

健康福祉 常任委員会

令和5年10月 4日(水)
～10月 6日(金)

京都府向日市

「子ども家庭総合支援拠点について」

向日市では、令和4年4月から子ども家庭総合支援拠点として子ども家庭課が設置されている。専門性の高い経験豊富な職員が研修等でスキルアップを図っており、急激に変化する子どもを取り巻く環境へ対応できる体制づくりに取り組んでいた。本市でも、令和6年4月からこども部が設置されるのを前に、大変参考になった。

オムロン京都太陽株式会社

「障がい者が働きやすい生産現場の取り組みについて」

オムロン京都太陽株式会社は、オムロン株式会社と社会福祉法人太陽の家が共同出資して1985年



に設立された。「世に障がい者はあっても仕事に障がいはない」という考え方のもと、障がい者の就労と雇用の機会を作り、仕事の安定確保と事業経営の安定を目指す姿勢や実際の取り組みについては大いに学ぶものがあった。

社会福祉法人京都ライトハウス

「視覚障がい者への支援について」

京都ライトハウスは、「京都に盲学生のための図書館を」という視覚障がい者の願いを受け、1961年に創立され、新たな事業を加えながら、視覚障がい者の総合施設として発展してきた。館内の情報ステーション（点字図書館）には新明解国語辞典があったが、点字本だと50巻にもなることに驚いた。故鳥居篤治郎初代館長の「盲目は不自由なれど、盲目は不幸にあらずと、しみじみ思う」との言葉が実感できる場で、障がいの有無に関わらず誰もが生き活きと過ごせる環境の重要性を改めて認識した。



台湾視察 (令和5年11月24日(金)~26日(日))

副議長 澤田 雄二
半導体拠点整備促進特別委員長 坂本 武人

新竹縣宝山郷からの視察依頼を受け副市長や市職員と共に台湾視察を行いました。
初日は新竹縣政府（県庁）を訪問し、陳秘書長はじめ各部局職員の方々と意見交換を行いました。

新竹縣は台湾北部に位置し、1市3鎮（町）9郷（村）の自治体を所管する人口約56万人の地方政府で、新竹サイエンスパークに隣接しており、交通渋滞など課題を共有することができました。

2日目は宝山郷を訪問し、郷長や職員の方々と施設建設やまちづくりについて意見交換を行いました。令和5年8月に本市を訪問いただいており、情報共有と自治体交流が深められたと思います。

午後の企業交流では、TSMCの菊陽町進出により、台湾企業も熊本県進出を希望しているが、工場用地が不足していることを強く訴えられました。

自治体間での教育文化の交流、企業交流による経済圏の拡大など取り組む課題は多く、今後も台湾を訪問する必要性を感じました。



防衛議員連盟研修報告(令和5年10月12日(木))

合志市防衛議員連盟15名で、北熊本駐屯地にて防衛に関する研修を行いました。

資料館（北熊館）にて、熊本陸軍幼年学校から現在の第8師団までの展示品や資料などを見学し、その歴史を感じることができました。副師団長による防衛講話を受け、近年の我が国を取り巻く国際情勢の説明や南西諸島を抱える第8師団の任務・役割などを学び非常に有意義な研修となりました。



行政視察を受け入れました

視察日	議会名	視察の目的	議会対応者
10月 4日(水)	埼玉県鴻巣市議会 まちづくり常任委員会	株式会社こうし未来研究所の取り組みについて	辻大二郎文教経済 常任委員長
10月19日(木)	愛知県西尾市議会 文教交流常任委員会	子育て支援に係る取り組みについて	辻藍健康福祉 常任委員長
10月25日(水)	新潟県新潟市議会 会派 新市民クラブ	「合志農業活カプロジェクト」の取り組みについて	澤田雄二副議長、 辻大二郎文教経済 常任委員長
10月26日(木)	北海道北広島市 会派 自由クラブ	TSMCとまちづくりについて	澤田雄二副議長、 辻大二郎文教経済 常任委員長
11月 7日(火)	福井県あわら市議会 産業建設教育常任委員会	合志市農商工連携事業について	澤田雄二副議長、 辻大二郎文教経済 常任委員長
11月 8日(水)	鹿児島県さつま町議会 総務厚生常任委員会	株式会社こうし未来研究所の取り組みについて	澤田雄二副議長、 青山隆幸総務 常任委員長
11月14日(火)	北海道安平町議会	TSMCの進出に伴う行政の対応状況と今後について	後藤修一議長、 辻大二郎文教経済 常任委員長



鹿児島県さつま町



北海道安平町

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



来海 恵子議員

学校のパソコン室の今後は

問 GIGAスクール構想でタブレットを配布する前に各学校にパソコン室とパソコンが設置されていたが、今後の利用について伺う。

答 9月に各学校の利用状況を調査し、中学校はプログラミング学習、動画や音楽編集の学習を行なうためパソコンが必要、

小学校ではICT教育はタブレット端末で足りていると分かった。今後、デスクトップ型からノート型にリース契約を変更し、どの教室でも高度なICT教育を行なえる環境にしたい。また、パソコン室は不足する普通教室又は特別支援学級教室等として利用するなど、学習環境を整えるような検討をしている。

その他の質問事項 ● まちづくり
● 空き家バンク



濱元幸一郎議員

重度心身障がい者医療費助成制度について

問 これまでも制度の改善・拡充を求めてきた。今年度、国保連では現物給付方式が可能となるようにシステム改修を進めている。合志市でも、重度心身障がい者医療費助成制度で、市役所に申請に来なくても医療機関の窓口で支払いが完結する現物給付方式へと改善するべきと考えるがいかがか。

答 給付件数、給付金額ともに年々増加傾向にあり医療費助成を償還払いから現物給付方式に改めることを既に検討している。ただし、各医療機関との連携が必要になるため十分な協議が必要になることや、現物給付を行なった場合に国保の国庫負担金が減額になるなどの課題もある。

その他の質問事項 ● 小中学校教室の断熱化について
● 介護保険制度について



上田 欣也議員

図書館と天文台を存続させるために

問 西合志図書館天文台指導員が減っているのので、講習会を開き、募集していると聞く。指導員の交通費等の費用分を利用者にお願いする時期ではないか。図書館法では、その利用料を徴収してはならないとあるが、天文台については問題ないか。

答 天文台については法に記載がないと認識しているので、市の方針として利用料を取るといったことは問題ないとする。

問 書籍の単価等も上がり、購入できる資料も減らさざるを得ない状況にあると思う。前向きに検討できないか。

答 図書館協議会等があるので、その中で議題に上げて、利用料については検討したいと考える。

その他の質問事項 ● 菊池恵楓園の将来構想実現に向けた協議会について 他2件



中元 緑議員

公共施設オンライン予約システムの早期導入を！

問 施設に行かずとも、申請できるようになるオンライン予約システムの導入はいつ頃を予定しているのか。

答 令和7年度まで現行システムのリース期間があるため、令和7年度に業者選定とシステム構築、令和8年度よりオンライン予約システムを運用する計画である。

問 導入の際は、小・中学校の施設もオンライン予約の対象とする予定か。

答 小・中学校の施設についても入れるところでの検討を予定している。

その他の質問事項 ● 外国人の緊急時対応について



青木 照美議員

学校給食の無償化について

問 国は少子化対策として、子供に対する予算を倍増する考えを示した。学校給食の無償化は本来、国の政策ですべきと思う。この件に関し、国の動向について情報収集しているか。

答 令和5年3月に自民党より全国の小中学校の給食費の無償化について政府へ提言するという報道があり、6月にはこども未来

戦略の方針の中で無償化の実現に向けて実態調査を検討しているとあった。現在、文部科学省において実態把握に向けた取り組みがなされていると承知している。義務教育にかかる予算は次世代人材のための予算であるため、自治体レベルでなく国レベルでの対応が必要と考えている。

その他の質問事項 ● 小中学校の事務事業に関すること



大塚 薫議員

若年層への献血推進活動について

問 この20年間で10～20代の献血者数は、全国で約132万人も減少し、このままでは国内献血では賸りきれなくなる。小・中学校において、献血に関する推進活動等は実施されているか。

答 献血に関する学習はほぼゼロである。献血の仕組みや、どのように使われていくのかを知ってもらう事は大切だと考える。

問 献血について学ぶことは、命の教育の一貫としても大事だ。小・中学校生への今後の取り組みについての見解を伺う。

答 社会貢献は大切である。献血セミナーや日本赤十字社が作成している小・中学生向けの「けんけつを知ってもらうBOOK」など、それらの啓発資料を学校に紹介して参りたい。

その他の質問事項 ● 視覚障がい者への音声コード利用について
● 奨学金返還支援制度について



永清 和寛議員

変化する車の流れに対応した道路整備

問 御代志土地区画整理事業C地区と群達第二地区の開発が予定されているが、変化する車の流れをどの様に捉えているのか。

答 現在、行き止まりの2地区だが開発により通過路線となる。生活道路の負担箇所を見極め、歩行者の安全対策等を対処する。

問 合志楓の森小中学校に登校する児童生徒への影響が懸念され

るが、安全確保のための道路整備は行なうのか。

答 市道御代志木原野線、永・熊本線、建山黒石原線の3路線を優先的に整備している。学校周辺の交通量増加を鑑み、来年度から新たに、黒石原2号線、黒石原8号線、黒石原13号線、永・熊本線の道路改良に取り組む。

その他の質問事項 ● 防災拠点のあり方について
● 産業発展に結び付くまちづくりについて



青山 隆幸議員

子どもとインターネット

問 内閣府の令和4年度青少年インターネット利用環境実態調査では、60%の2歳児がインターネットを視聴しており、中学生のスマホ所有率は100%に近いとされている。本市ではこのような調査をされたことはあるか。

答 子ども達のインターネット使用状況を調べたことはない。

問 インターネット利用の低年齢化あるいは長時間化は、ゲーム

依存等の問題を引き起こしている。学校教育課だけで対応できるのか。

答 子ども達の成長の過程で様々な影響や危険性があることは否定できない。新設される「こども部」をはじめとして、警察等様々な機関と子どものインターネット環境の活用問題に取り組んで行く。

その他の質問事項 ● 黒石コミュニティ及び近隣の市道渋滞について



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意 適=適任
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 △=退席 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

令和5年第5回臨時会審議結果(9月29日)

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
市長提出議案 条例 議66 合志市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																			長	18	0
予算 議67 令和5年度合志市水道事業会計補正予算(第3号)	可	全会一致																			長	18	0

令和5年第4回定例会審議結果(11月27日~12月19日)

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19				
市長提出議案 条例 議68 合志市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1	
	議69 合志市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1	
	議70 合志市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可	全会一致																			長	18	0
	議75 合志市部設置条例の一部を改正する条例	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議76 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議77 合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議78 合志市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議79 合志市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議71 令和5年度合志市一般会計補正予算(第6号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1	
	議72 令和5年度合志市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可	全会一致																			長	18	0
	議73 令和5年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可	全会一致																			長	18	0
	議74 令和5年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可	全会一致																			長	18	0
	議80 令和5年度合志市一般会計補正予算(第7号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議81 令和5年度合志市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議82 令和5年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議83 令和5年度合志市水道事業会計補正予算(第4号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議84 令和5年度合志市工業用水道事業会計補正予算(第3号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議85 令和5年度合志市下水道事業会計補正予算(第4号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
	議88 令和5年度合志市一般会計補正予算(第8号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
その他 議86 合志市総合計画第3次基本構想の策定	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	16	1		
	議87 合志市道路線の認定	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0		
	議89 半導体慣例産業の集積に伴う特定公共下水道の設置等に関する協議	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0		
	議90 公の施設の他の団体の利用に関する協議	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0		
人事報告 諮2 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0		
	報8 専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告	報告終了																						
委員会提出 条例 委提2 合志市議会議員の請負の状況の公表に関する条例	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0		
	委提3 学校教職員の充足と教育環境の充実を求める意見書	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0	
議員提出 意見書 議提4 下水サーベイランス事業の実施を求める意見書	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0		

令和6年第1回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
2	22	木	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	26	月	本会議	一般質問
	27	火		
	28	水		
3	1	金	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	4	月	常任委員会(分科会)	付託事件の審査
	5	火		
	6	水		
	11	月	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
15	金	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、表決	
19	火	本会議	委員会審査報告(質疑、討論、採決) 追加議案(上程、質疑、討論、採決)	

編集後記

新しい年を迎え早く2ヶ月が過ぎようとしています。市民の皆様におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年は、甲辰(きのえ・たつ)の年で、「春の日差しが、あまねく成長を助ける年」になると言われています。春の暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、これまで力を蓄えた芽が急速に成長と変化を遂げることが期待されます。

3月には、熊本県知事選挙があり、16年ぶりに新しい知事が誕生します。蒲島知事に敬意と感謝の意を表するとともに、新しい知事には熊本をより良くしていくことを期待するところです。また、今年中にはJASの工場稼働が予定されており、第2工場の建設も予定されています。本市を含むこの地域の発展と皆様の暮らしの向上に努めてまいります。

今年、元日に能登半島地震が起き、甚大な被害が出ました。犠牲になられた方々に心からお悔み申し上げます。熊本地震を経験した者としては他人事ではなく、一日も早い復旧・復興を願うものです。1月7日の合志市消防団出初式では、消防団員の姿に頼もしさを感じ、また日頃からの防災対策の重要性を改めて認識しました。

どうぞ今年も合志市議会を厳しい目で注視していただき、ご指導ご鞭撻とご協力を賜りますようお願い申し上げます。市民の皆様にとって素晴らしい年となることを祈ります。

(辻 藍)

議会広報調査特別委員会

委員長 永清 和寛 副委員長 犬童 正洋
 委員 辻 藍 委員 大塚 薫
 委員 村上 香織 委員 中元 緑

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会

検索



ホームページアドレス

<https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html>